

令和4年度第2回花巻市博物館協議会 会議録

1 開催日時

令和4年2月6日（月） 午後1時30分～午後2時30分

2 開催場所

花巻市博物館 講座・体験学習室

3 出席者

(1) 委員9名

佐藤由紀男委員（会長）、浅沼昭男委員（会長職務代理者）、藤田聖子委員、沼田弘二委員、中島健次委員、伊藤晴二委員、門馬優子委員、大原皓二委員、佐々木さつき委員

(2) 事務局（博物館）5名

佐藤勝教育長、中村良幸館長、佐藤恒副館長、小原一明管理係長、小原伸博学芸係長

4 議 事

(1) 令和4年度事業報告について

(2) 令和5年度事業計画について

5 議 事 録

(1) 開会（進行：佐藤恒副館長）

[協議会成立報告（委員9名出席・1名欠席）]

(2) 挨拶

（佐藤勝教育長）

本日はお忙しいなか御出席いただきありがとうございます。令和4年度2回目の協議会ということでございますが、年度途中でありますけれども、本年度の博物館の事業報告と、来年度の事業計画についてお諮りいたしたいと思っております。

報道によりますと、コロナウイルス感染症について、国では5月の連休明けから従来の季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げるとの方針だということで伺っております。そういったしますと、これまで感染症対策等で制約のあった事業活動を元に戻して、たくさんの方々にご利用いただくような事業を行うよう、工夫をしていかなければなら

ないと思っております。

今回、博物館法が一部改正され、博物館資料のデジタル・アーカイブ化や、博物館事業を通して文化観光等の活動の推進を図り、さらなる地域の活力向上に貢献するようにとの大きなミッションが与えられたところでございます。このことを踏まえ、特に来年度の計画について、委員の皆様から忌憚のない御意見をいただければありがたく思います。よろしくお願いいたします。

(3) 議事

(佐藤恒副館長)

それではこれより議事に入らせていただきます。

議長は、規則第9条第2項の規定により、当協議会の会長であります岩手大学教育学部教授 佐藤 由紀男様にお願いいたします。

(佐藤由紀男会長)

それでは議事に入らせていただきます。今、佐藤教育長から御説明がありましたように、来年4月から改正博物館法が施行されます。努力目標ではありますが、いわゆる観光との関係を重点化するということが載っておりますけれども、そうした法的な部分が変わってくるということになりますので、このことに関わる御意見もあれば是非伺いたいと思っております。

それでは議事に入ります。初めに、令和4年度事業報告について議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。

[小原伸博学芸係長が資料1～7ページについて説明]

(佐藤由紀男会長)

それでは令和4年度事業報告について、御質問、御意見をお願いいたします。

(伊藤晴二委員)

資料の5ページ、教育普及活動中の「出前授業」について、さまざまなテーマで開催されていますが、これらのレジュメや児童生徒の感想などの資料を拝見してみたいの

ですが、可能でしょうか。

(小原伸博学芸係長)

お答えします。レジュメは当館で保存してありますので、後でお渡しできます。児童生徒の感想等につきましては、館内に掲示板があり、児童生徒からの感想を紹介しておりますので、後ほどお見せいたします。

(藤田聖子委員)

太田小学校です。本校で先週、昔の道具に関する出前授業をしていただきました。感心いたしましたのは、ただ道具を持ってきて説明されるのではなくて、子どもたちが興味や疑問を持ったりするような進め方になるよう工夫されていたことです。子どもたちも興味を持って学習したようですので、大変ありがたく思います。今後とも、出前授業を実施くださるようよろしくお願いいたしますと思います。

(大原皓二委員)

私は、博物館の展示のなかで特に印象に残ったものをお話いたします。資料3ページの「展示活動」のテーマ展「花巻のやきもの―縄文から現代―」についてです。過去に何度もやきものに関する展示はあったと思いますが、今回のこの展示は大変力のこもった、熱意が感じられた素晴らしい展示内容であり、本当に感心しました。それから、5ページ「教育普及活動」の講座についてです。参加した講座のなかで一番印象に残ったものは、令和4年10月15日に開催された館長講座「花巻の文化財を歩く～魅力溢れる花巻の文化財～」であり、感銘を受けました。本当にありがとうございました。特に感じたことだけですけれども、この2点を取り上げさせていただきました。

(門馬優子委員)

資料2ページの「寄贈資料」についてですが、かなりの数の寄贈がございましたようですけれども、これらの寄贈資料は、一般市民が見る機会がありますか。あるとすれば、どの機会に見ることができるのでしょうか。

(小原伸博学芸係長)

お答えします。寄贈された資料は、収蔵資料展や他のテーマ展とあわせて紹介するなど、市民の皆さまに見ていただく機会をつくっております。

(佐々木さつき委員)

寄贈資料について、市内のみならず、盛岡市や東京都や神奈川県の方からも寄贈を受け入れています。寄贈してくださいという周知をされているのではないのですよね。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。遠方の方からの寄贈については、郵送等で送られてきたり、寄贈者自身が持参されたりします。寄贈をしてくださいというような呼びかけは当館では行っておりませんが、花巻にゆかりのある方等から、是非博物館で活用してほしいという要望を受け、寄贈いただくことがあります。

(伊藤晴二委員)

先日、大谷地Ⅲ遺跡の発掘調査報告会に参加しましたが、そこで当時の住居跡らしい遺跡が出てきており、大変興味深いと思っています。このような過去の花巻の遺跡等について、今後の博物館の展示に何とか取り上げていただけないのでしょうか。

(中村館長)

ご意見をいただきありがとうございます。専門とする学芸員がいませんけれども、前向きに考えていきたいと思います。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

それでは私から一点申し上げます。令和4年度事業報告のなかに博物館実習の記載がないですけれども、応募者がいなかったということでしょうか。また、来年度事業計画のところにも博物館実習の記載がありませんが、例えば理由があって、今後実習の受け入れをやめるということもあるのかお伺いしたいです。

(小原伸博学芸係長)

お答えします。資料には記載していませんでしたが、令和4年度は8月に実習生を受け入れました。来年度も継続して実習生を募集していきます。

(佐藤由紀男会長)

わかりました。ありがとうございます。

他にはいかがでしょうか。特になければ、次の議事に進みます。令和5年度事業計画について、事務局から説明をお願いいたします。

[小原伸博学芸係長が資料8～9ページについて説明]

(佐藤由紀男会長)

それでは、委員の皆様から御質問ですとか御意見をお願いしたいと思います。

(沼田弘二委員)

石鳥谷中学校です。資料9ページ「教育普及活動」の(2)出前事業については、花巻空襲に関する出前授業を実施していただき、生徒ともども大変勉強させていただきました。それとはまた別件ですが、昨年頃、博物館から震災学習をテーマとした出前授業を受けないかとの声をかけていただいたのですが、コロナウィルス感染症の影響で結局実現しなかったのですけれども、今後、震災学習の出前授業を実施する予定はあるのかお伺いしたいです。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。昨年度、当館では災害展を開催する予定でしたが、コロナウィルス感染症の影響で中止しました。今後、機会をみて災害展を開催する予定です。この展示に合わせて、また出前授業を実施していきたいと考えております。

(中島健次委員)

来年度の展示活動について、だいたい詳細まで決まっていることと思いますが、要望を述べさせていただきます。花巻市が合併して17年ほどたちますが、大迫文化財センターや石鳥谷歴史民俗資料館、東和ふるさと歴史展示室等、旧1市3町それぞれの地域の文化財の展示の拠点がございまして、市民や観光客の方がそれぞれの施設に直接足を運ぶというのは少し難しい部分があるかと思っておりますので、それぞれの地域の文化を皆さんに紹介するコーナーがあってもいいのではないかと思います。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。それぞれの地域の文化を紹介することについて、今後調査、整理等を行い、博物館の展示室を活用して展示することを検討していきたいとおもいます。

(浅沼昭男委員)

市史編さんについて、専門部会の設置や、専門部会員の選定を行うとのことですが、市史編さんはその内容が盛りだくさんでしょうから、部門別に分けて編さんしていくことだと思います。教育や文化だけでなく、産業や行政等の部門もあるかと思いますが、これらの編さんをどのような職員体制で行っていくのかお伺いしたいです。

(佐藤恒副館長)

市史編さんについての御質問ですが、市史編さん委員会を2月13日に開催する予定

です。この中で、来年度から始める予定である専門部会について、どのように部門を分けるかということ協議していただくことにしたいと考えております。今お話がありましたとおり、産業や行政といった部門も入ってくるかと思いますが、委員会の決定を踏まえてこれから決められていくということになっております。

(門馬優子委員)

博物館の立地のことについてですが、童話村と隣接しており、施設同士が一体化した中で盛り上がっていけばいいと思っております。今年の5月には映画「銀河鉄道の父」が公開されるようですが、ますます花巻の方にも、観光客が多く訪れるのではないかと思いますし、盛岡市も、報道等で一躍脚光を浴びたりしていますので、その観光客の足もこちらに向くのではないかという期待を込めまして御意見を申し上げます。ここの博物館の入口ですが、正面玄関のほかにもう一か所、童話村の入口から入って前庭のエリアから博物館に入ってくるという、とても雰囲気の良い入口があります。アケボノゾウの足跡化石もあり、とてもいい出入口になっていると思うのですが、目立った御案内もなく、あまりその周知がされていないように思います。正面玄関から入ってくるのが一般的かもしれませんが、童話村の方の入口から入館するほうが、子どもたちも来やすいのではないかと思いますので、もう少し周知していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(小原一明管理係長)

貴重な御意見をいただきありがとうございます。童話村から博物館に観光客の足が向いてもらえるような周知の方法について考えていきたいと思っております。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。そうしましたら私から少し質問があります。

一つはですね、特別展の開催時期ですが、開催時期を夏ではなく秋にずらしていますが、何か理由があったのでしょうか。例えば、展示委託を受ける業者の都合等からこうなったのか。それとも、館の方針としてそのようにお決めになったのか、もし方針として決めたであれば、どのようなメリットを考えられているのか、お答えいただければと思います。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。特別展「かがくいひろしの世界展」につきましてはとても人気があり、委託先の企画会社へぜひ夏休み期間に行きたいということを要望したのですが、この秋から冬休みにかけての期間でしかとれなかったという事情がございました。

(佐藤由紀男会長)

わかりました。

あと、もう一つ質問があります。石鳥谷歴史民俗資料館の今後の運営方針についてですが、昨年度の協議会で、いわゆる資料館部分が耐震不足ということで、将来的には一部閉鎖をし、資料館部分に展示されているものについては他の施設で展示することを検討したいというようなお話があったかと思います。その後の進捗状況や今後の予定等、決まっていることがあれば教えていただきたいと思います。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。石鳥谷歴史民俗資料館収蔵資料の一部の移転先について、近隣の施設に移転できないか関係機関と協議しているところです。道の駅いしどりやが今年7月にリニューアルオープンしますので、これにあわせて、7月以降に移転を行いたいと考えています。

(佐藤由紀男会長)

わかりました。それと、国指定重要民俗文化財の酒造用具について、今修復を進められているとのことですが、修復の今後の予定についても教えていただけますでしょうか。

(小原伸博学芸係長)

お答えいたします。酒造用具の修復につきましては、昨年9月頃から作業が始まり、今年度で終了する予定です。

(佐藤由紀男会長)

わかりました。

このほかに御質問等ございませんでしょうか。

(浅沼昭男委員)

前回8月の協議会で、花巻市博物館が20周年を迎えるというようなお話がございました。いつから20周年になるのか具体的な時期を教えてくださいたいです。また、20周年記念事業等検討しているものがあればお伺いしたいです。

(小原伸博学芸係長)

20周年の時期ですが、再来年度に当たります。

(中村良幸館長)

今考えている特別展は、小川忠博さんという写真家の方の縄文土器の写真展です。縄文土器の写真について全国的に有名な方として、縄文土器の模様など、実物ではなかなか見られないようなものを広げたり巨大化して見せる写真を展示していらっしゃいます。今年の5月には、秋田県の美術館で1か月ほど展示されるそうですが、当館でも展示を計画しようと思っています。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして、本日の議事を終了させていただきます。委員各位の御協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。では、進行を事務局にお戻しいたします。

(4) その他

(佐藤恒副館長)

佐藤会長、大変ありがとうございました。

それでは、次第の4、その他に移ります。皆様の方から何かございますでしょうか。なければ、ここで花巻市博物館館長 中村良幸より閉会の御挨拶をさせていただきます。

(5) 閉会の挨拶

(中村良幸館長)

委員の皆様には、お忙しいところお時間をいただきまして大変ありがとうございました。皆様からいただきましたご意見は、今後当館の運営に反映させていきたいと思っております。特に、童話村からの通路について、私も気になっておりました。正面入口から入館すると、アケボノゾウの足跡化石があるのに、全く気づかないでそのまま帰っていく観光客の方が多く見受けられます。童話村からの入口から入館していただくと、足跡化石が下に見えるということで、いいなと思っていましたので、その入口からも入りやすいように工夫してまいりたいと思います。また、開館20周年に向けて、まだいろいろ決まっていない面もありますけれども、特別展等を開催し、さらに2年ほど経ちますと、今度は花巻市合併20周年も迎えますので、委員の御意見にもありました、各地域の展示も考えていきたいと思っております。常設展でもそういうところが取り入れられて、展示されていかなければいけないのではないかと考えておりま

すので、今後とも皆様の御意見、御要望をお聞きしたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

(以上)